

## 取組内容

### 【入職促進に向けた取組】

- ①法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化
- ②他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用実績あり）

### 【資質の向上やキャリアアップに向けた支援】

- ⑤働きながら国家資格等の取得を目指す者に対する研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する各国家資格の生涯研修制度、サービス管理責任者研修、喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修等の業務関連専門技術研修の受講支援等
- ⑧上位者・担当者によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保

### 【両立支援・多様な働き方の推進】

- ⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備
- ⑬障害を有する者でも働きやすい職場環境の構築や勤務シフトの配慮

### 【腰痛を含む心身の健康管理】

- ⑭業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
- ⑮短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施

### 【生産性向上のための業務改善の取組】

- ⑯現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している
- ⑰業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている
- ⑲業務支援ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入
- ⑳各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行うICTインフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取組の実施

### 【やりがい・働きがいの醸成】

- ㉑ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善
- ㉒利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供
- ㉓支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供

※当法人では利用者の生活の質の向上はもちろんのこと、上記をはじめ職員の処遇改善にも取り組み、より良い職場環境の整備にも努めています。

### 【職員の処遇改善に向けた取組例】

- ・外部施術師によるマッサージ（職員を対象に月2回実施）
- ・クラウドシステムの導入（人事・労務・勤怠・給与システムの一元管理による業務効率化）
- ・人事考課制度・永年勤続表彰制度の導入
- ・健康経営優良法人（ネクストブライト1000）認定取得